



## 石狩スキー連盟

### SAT・スキー指導者派遣事業 に参加して

石 狩 松 尾 博 美

雪国の子どもたちに、安全で楽しいスキーを経験してもらうことを目的に、石狩スキー連盟では、石狩市教育委員会と連携して、市内各学校へ指導者の派遣事業を行っています。SATとは、スクール・アシスタント・ティーチャーの略で、学校の授業を専門家の立場から応援しようという事業です。子どもたちはもとより、各学校からも大変好評です。

SAT 事業が始まったのは 2007 年度からで、1 回目は延べ 131 名の依頼に対し稼働率は 60%でした。翌年からは 85~97%を維持しています。今年度は、11 校からのべ 145 名の指導者派遣依頼がありました。事務局と担当する企画部で調整し、123 名の指導者を派遣することができました。



私が、SAT 事業に参加したのは 2012 年度からでした。早期退職後やりたいことのひとつにこの SAT 事業がありました。38 年前に指導員を取得して、一時はスキー学校に籍を置いたこともありましたが、子供

たちとのふれあいはとても楽しくやりがいを感じていました。時が流れスキー授業の



縮小や、スキー場の閉鎖など斜陽化が目立ち淋しい気持ちをしたのは私ばかりではないと思います。

昨今、スキー業界の様々な創意工夫と投資、教育現場の変化から以前よりは一部復活の兆しも見られます。しかし、環境が整ってもスキーヤーが増えなければ、スキーの発展につながりません。重い荷物、寒い山、でもスキーがしたいと思うには爽快で楽しい経験を持たせることが大切です。

SAT を活用することで小人数制を作り、丁寧な指導が可能であること、移動しやすくリフトやトイレの利用が楽なこと、厳しい環境になっても安全を確保しやすいことなどのメリットがあります。私は毎年 10 回をメドに参加しています。数年たち要領も理解できてきました。同じ学校の選択で 2 回の授業を担当できるので、1 回目と 2 回目のプログラムを組み立てることができます。小学校でも小規模校は学年が 3~6



年生までいるので、言葉や講習内容を吟味し、ケガだけはさせないように注意深く指導しています。楽しく<できること>で達成感を十分感じてもらうことに心がけ、スキーファンが一人でも多く増えてほしいと願っています。

終了後に、子供たちのかわいい感想文を送ってくださる学校もあり、当日の回想をしながら、次年度のやる気と励みをもたらしています。

<一部ご紹介 F 小学校 4 年生 >

R.K 君

スキー学習で教えてくれてありがとうございました。ぼくはスキーが下手で何回も転んだのにやさしく声をかけられ元気になりました。スキーがきらいだったのにすきになりました。また、教えてください。

R.K さん

最初の日是用事があり行けなかったので次のスキー学習まで不安でいっぱいだったけど、当日ではすごく上達してうまく滑れるようになりました。左右に曲ることができて速く滑れるようになり競走もしました。最後に板がはずれて転んだけど、先生にアドバイスをもらいがんばろうと思いました。帰りのバスで今日は楽しかったなと思いました。

Y.F 君

ぼくは今まで曲がれなかったけど先生のおかげでできるようになりました。教わってできるようになった後も家の周りや公園

でも練習しました。これからも頑張ります。

将来子供たちが自らスキーを生涯スポーツとして捉えてくれたら本当にうれしいと思います。そして SAT のお手伝いがスキー界を盛況にするささやかな一助になれば、指導員を続ける意義もあるのかなと思います。SAT は指導員のシニアボランティアとしてふさわしい場のひとつではないでしょうか。本連盟でまだ参加いただいていない先生方、是非一緒にお手伝いしてみませんか。お待ちしております。

本連盟の活動を下記ホームページでご覧いただけます。

<http://www.ski-ishikari.jp/>

